



看護研修

「医療機器」



済生会横浜市東部病院

臨床工学部

2017年度

テキストを見ながら下記の演習を進めて下さい。演習シートで繰り返し練習（確認）し「これでOK」と思ったら、コースマネージャーを呼んでスキルチェックを受けましょう。

スキルチェックは、コースマネージャーが持っているタスクシートを使って行います。

タスクシートのタスクはコースマネージャーにチェックしてもらいます。

タスクはテキストを見ながら行っても結構です。

*スキルチェックでは、「どうしてこのような行動（動作・操作）をとったか」という理由も質問します。操作だけ出来ればOKという訳ではありません、しっかり説明できるように練習しましょう。

【演習1-1】

- Q 点適棒に輸液ポンプを取り付ける時の注意点を説明して下さい。
- Q セルフチェックの方法を説明してください。（OKの条件も含めて）
- Q 輸液セットを選び、落差でプライミングして下さい。
- Q 輸液セットをポンプに装着して下さい。
- Q 輸液セットを装着する時のポイントを4つ説明して下さい。
- Q バッテリー表示が3つ点灯（満充電）の時の動作時間を説明してください。

【演習1-2】

- Q 輸液流量100ml/h、予定量150mlで設定して輸液を開始して下さい。
- Q 輸液を終了し、正しい方法で輸液セットを取り外して下さい。
- Q ; 設定した予定量に達した時、輸液ポンプの動作を説明して下さい。

【演習1-3】

- Q 早送りで患者に5ml輸液して下さい。
- Q 輸液が終了したら積算をクリアして下さい。

上記の演習を繰り返し練習し、「出来そうだ！！」と思ったら、コースマネージャーのスキルチェックを受けて下さい。

【演習2】看護研修「医療機器」シリンジポンプ

テキストを見ながら下記の演習を進めて下さい。演習シートで繰り返し練習（確認）し「これでOK」と思ったら、コースマネージャーを呼んでスキルチェックを受けましょう。

スキルチェックは、タスクシートを使って行います。

タスクシートのタスクはコースマネージャーにチェックしてもらいます。

タスクはテキストを見ながら行っても結構です。

*スキルチェックでは、「どうしてこのような行動（動作・操作）をとったか」という理由も質問します。操作だけ出来ればOKという訳ではありません、しっかり説明できるように練習しましょう。

【演習2-1】

Q 点適棒にシリンジポンプを取り付ける時の注意点を説明して下さい。

Q シリンジを取り付ける前に電源を入れなければならない理由を説明して下さい

Q バッテリー表示が3つ点灯（満充電）の時の動作時間を説明してください。

【演習2-2】

Q 正しいシリンジ（20ml）を選び、セットして輸液流量を40ml/hに設定して下さい。

Q プライミングを行って下さい。

Q：プライミング操作に早送り機能を使う理由を説明して下さい。

Q プライミング後に積算をクリアしなければならない理由を説明して下さい。

Q 積算をクリアして下さい。

【演習2-3】

Q 輸液を開始して下さい。

Q 輸液流量を25ml/hに変更して下さい。

Q 輸液を終了して下さい。

Q 適切にシリンジを取り外して下さい。

上記の演習を繰り返し練習し、「出来そうだ！！」と思ったら、コースマネージャーのスキルチェックを受けて下さい。

【演習3】看護研修「医療機器」アラーム

テキストを見ながら下記の演習を進めて下さい。演習シートで繰り返し練習（確認）し「これでOK」と思ったら、コースマネージャーを呼んでスキルチェックを受けましょう。

スキルチェックは、タスクシートを使って行います。

タスクシートのタスクはコースマネージャーにチェックしてもらいます。

タスクはテキストを見ながら行っても結構です。

*スキルチェックでは、「どうしてこのような行動（動作・操作）をとったか」という理由も質問します。操作だけ出来ればOKという訳ではありません。しっかり説明できるように練習しましょう。

【演習3-1】

Q 輸液ポンプの閉塞圧アラームを発生させて下さい。

Q 閉塞圧アラームを適切に解除してください。（患者に大量投与せずに）

*ちなみにいきなりクレンメ開けるのはダメ

【演習3-2】

Q シリンジポンプの閉塞圧アラームを発生させて下さい。

Q 閉塞圧アラームを適切に解除してください。（患者に大量投与せずに）

*こちらもいきなりクレンメ開けるのはダメ

上記の演習を繰り返し練習し、「出来そうだ！！」と思ったら、コースマネージャーのスキルチェックを受けて下さい。

【演習4】看護研修「医療機器」応用編

テキストを見ながら下記の演習を進めて下さい。演習シートで繰り返し練習（確認）し「これでOK」と思ったら、コースマネージャーを呼んでスキルチェックを受けましょう。

スキルチェックは、タスクシートを使って行います。

タスクシートのタスクはコースマネージャーにチェックしてもらいます。

タスクはテキストを見ながら行っても結構です。

*スキルチェックでは、「どうしてこのような行動（動作・操作）をとったか」という理由も質問します。操作だけ出来ればOKという訳ではありません。しっかり説明できるように練習しましょう。

【演習4-1】

Q ディプリパンをシリンジポンプで使う事になりました。

（プレフィルド型ディプリパン）

ディプリパンモードにして、体重40kg、流量 5ml/hで設定してください。

上記の演習を繰り返し練習し、「出来そうだ！！」と思ったら、コースマネージャーのスキルチェックを受けて下さい。